

(様式9)

〔外国人研究者招へい事業〕  
(エイズ対策研究推進事業)

## 招へい研究実績報告書

(見本)

1. 招へいされた外国人研究者

所属・職名(和文): 大学 研究施設(所) 教授( 博士)

(英文):

氏 名(和文):

(英文):

<一行あけ>

2. 招へい申請者(研究代表者)

所属・職名: 大学 学部 教授

氏 名:

<一行あけ>

3. 受入れ研究者(研究代表者又は研究分担者)

所属・職名: センター 研究所 部長

氏 名:

<一行あけ>

4. 招へい期間: 平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日( 日間)

<一行あけ>

5. 研究課題: に関する研究

<一行あけ>

6. 研究活動の概要

月 日から 月 日までの間は において のメンバーを交えて に関し意見交換を行った。

月 日は において講演会を開催した(参加者 名)

月 日から 月 日までの間は 研究室において に関する研究に従事した。

(目的、活動内容を具体的に記載すること)

<一行あけ>

7. 研究課題の成果

によって の点について

が得られた。

このうち外国人研究者を招へいしたことによって得られた効果（成果）は、

である。

8．外国人研究者のレポートは、別添のとおりである。

- (注)
- 1．用紙はA4判とすること。
  - 2．ワープロ、パソコン等で浄書すること。
  - 3．招へいされた外国人研究者の所属・職名・氏名は、英文と和文で併記すること。
  - 4．研究課題の成果は、最低2,000字以上にまとめて提出して下さい。
  - 5．研究課題名は、招へい申請書に記載された「外国人研究者と共同で行う研究課題名」とすること。